

2014年7月14日

新人看護職員検温シミュレーション研修実施

新人看護職員が入職して4ヶ月が過ぎました。

新人の思考力（アセスメント能力）を鍛えるため模擬患者役の状態観察のアセスメントを通して報告・連絡・相談の必要性を学ぶ目的で行いました。

事前学習

- ① フィジカルアセスメント看護技術の復習
- ② DVD（循環器のアセスメント）を視聴学習
- ③ 自己学習

新人看護師の動き

- ① 患者の情報収集をし、必要物品を用意する（7分）
- ② 検温を実施する。（報告、相談を含める）（8分）
- ③ シミュレーション実施後の振り返り
 - ・自分の良かった点、悪かった点を1ヶ所述べる
 - ・教育委員からのコメント
 - ・自己評価表は再度見直し、「学び」を書く



シミュレーション前の説明



模擬患者状態観察



模擬患者の胸部聴診



教育委員による評価



状態報告・相談



教育委員からのコメント

感想：新人看護職員が臨床の現場で一日も早く活躍出来るように、教育委員が真剣に取り組んでいます。

今回、検温シミュレーションを行いました。次回は様々な場面を想定して新人看護職員を育てます。